

被災者支援のための スキルアップ研修

～被災者のこころのケアの実際について～

東日本大震災の発生から4年が経過しましたが、北海道には今なお約2,600名の方々が避難生活を送っています。避難されている方々は、それぞれ家族関係や経済状況など様々な課題を抱えて、時間の経過と共に個々の問題はより多様化・個別化しています。一方、様々な研究からこうした被災体験者においては、時間経過と共に遷延化したPTSDや抑うつ・不安障害と言った心理的反応が懸念されており、長期的・継続的な心の健康を維持するための取り組みが必要と考えられています。今回の研修においては、その点に焦点をあてた研修を行ないます。広く被災者支援に関わる皆様のご参加をお待ち申し上げております。



8月29日[土] 13:15～17:00 [受付開始13:00]

第1部 13:15～14:40 PTSDの基礎知識と ケアについて

講師／ 鎌田 明日香 氏 大通りつげのクリニック臨床心理士・札幌市スクールカウンセラー

PTSD(心的外傷後ストレス障害)には、日常とかけ離れた、あるいは生死に関わる体験をした後、時間をおいてから、体験時の恐怖や絶望感が蘇ってしまうという特徴があり、個人のこころの強さに関係なく起こりうる症状です。どんな症状が出るのを学び、実践的な対応策についてのお話を伺います。また、支援者の二次的PTSDとその対応についても教えていただく予定です。

第2部 14:50～16:50 被災体験者への 支援の基本と実践(仮)

講師／ 守村 洋 氏 札幌市立大学看護学部准教授・看護師

被災直後のみならず、長期にわたる避難生活がこころとからだに多くの影響を与えるとされます。目に見える課題だけではなく、遷延化した抑うつ・不安といった心理的反応が心配されています。長期化する避難者の「こころのケア」に関する支援の基本と実践の、講義およびワークで学びます。

会費 無料 定員 100名(先着順)

会場 札幌国際ビル8階 国際ホール 札幌市中央区北4条西4丁目

※ さっぽろ駅8番出口横が札幌国際ビルの入り口となります。※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆この事業は、北海道の「平成27年度・道内避難者心のケア事業」の委託を受けた、以下の団体が企画しました。

主催・お問い合わせ先 北海道アシスト協会 【構成団体】一般社団法人 北海道広域避難アシスト協会
[平成27年度 北海道委託事業コンソーシアム] 一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会
〒062-0021札幌市豊平区月寒西1条7丁目1-11 TEL/FAX:011-826-4098 E-mail:office@kouiki-assist.com

お | 申 | し | 込 | み | 用 | 紙 |

北海道アシスト協会 FAX:011-826-4098 E-mail:office@kouiki-assist.com

下記に記載してFax送信してください。メールの場合は以下の内容をご記載ください。

代表者氏名		参加人数	
所属(団体名)		職種等	
連絡先	Tel:	E-Mail:	

複数でご参加の場合、
右記に参加者のお名前を
ご記載ください。

お名前	職 種	お名前	職 種